

赤い羽根共同募金は、篠栗町をより良くするために使われる、大切な財源となる募金です。皆さんからいただいた募金は、約75%が町内の福祉活動のために使われ、残りは広域の福祉活動や災害時に全国の被災地のためにも使われます。町内での助け合い、誰もが住み慣れた

地域で安心して暮らすことができる地域社会づくりを目指し、募金を通じてたくさんの方に参加していただく運動です。

今年も、赤い羽根共同募金運動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

社協だより

— Council of Social Welfare —

赤い羽根共同募金 ご協力をお願いについて

篠栗町の共同募金配分事業

皆さまから寄せられた募金はさまざまな福祉事業に役立てられています。

高齢者福祉活動

住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように、地域サロン・たすけあい活動や乳酸菌飲料の配布等を通して、見守りや住民同士の声かけ、支えあい活動等を推進しています。



● 篠栗町シニアクラブ活動助成
シニアクラブは会員主体の趣味や社会貢献活動を通じ、心身の健康と地域づくりを担う、健康長寿社会に欠かせない大切なコミュニティです。

● 見守り(乳酸菌飲料配付)
● マッサージ補助券



● 地域サロン・たすけあい活動(ふれあいいきいきサロン・おひさま活動)
福祉協力員やボランティアの方々を中心となり、一人暮らし高齢者等の介護予防、孤立防止、仲間づくりや交流、地域福祉力向上を目的として開催しています。

地域組織化活動

地域福祉活動推進の担い手であるボランティアの方々の活動を支援しています。また事故に備えた保険にも加入し、安心して活動いただけるよう側面的にも支援しています。



● ボランティア連絡協議会活動の推進
加入するボランティア団体で情報交換をしたり、交流会や研修会を開催したりしています。

● 民生委員・児童委員協議会へ助成
● 遺族会へ助成
● 区長会へ助成
● 空き缶クリーン作戦(シニアクラブ)



● ボランティア活動の支援
ボランティアを求める人や施設等から相談を受け、適切な活動につなげるとともに、いつでも安心して活動いただけるための支援を行っています。

生活困窮者支援

経済的困窮により食べ物がないなど、生命に関わるような状況にある方のために、緊急一時的な支援として食料などの現物給付を行っています。

子育て支援

たのしい子育て講座の開催、子育てサロンの運営支援のほか、毎月の情報発信などを通して、篠栗町で子育てをする皆さんを応援しています。



● 子育てサロン
公民館をお借りしてボランティアの方々を中心となり開催しています。



● たのしい子育て講座
多世代交流や親のリフレッシュの場になっています。
● ぐりっこだより

障がい児・者福祉活動

障がい者サロンを実施し、居場所や療育機会の提供に努めています。年末には歳末見舞いをしています。

● ふれあいサタデー(農園活動)
障がいのある方が野菜作りの活動を通して、当事者同士やボランティアの方々と関わりながら、地域との交流や社会性の構築、仲間づくりをしています。

● 身体障がい者福祉協会へ助成
● 歳末見舞い
● すまいるサロン



児童福祉活動

子ども会育成会への助成や児童施設への文庫・遊具等の配布を通じ、子どもたちの健やかな育ちを支援しています。

● 福祉文庫・遊具の助成
児童館、認可保育所、認定こども園に児童福祉文庫や園内活動時の遊具を購入しています。

● 子ども会育成会へ助成



赤い羽根共同募金啓発活動

交流の場として赤い羽根ふれあいイベントを開催し、幅広い世代に赤い羽根共同募金を知ってもらう活動に取り組んでいます。

令和8年度目標額
7,100,000円

昨年度は皆さまから7,099,668円のあたたかい募金をいただきました。ありがとうございました。
今年度は共同募金会から5,526,200円の配分を受け、上記の福祉事業に使われます。